

気温の高い日が続いていますね。子どもたちも水遊びなど、元気に夏の遊びを楽しんでいます。衣服の調節や汗の始末、水分補給など、健康面に十分留意しながら、元気に夏を乗り切れるようにしたいと思います。夏休みを取られるご家庭もあると思います。この時期にしかできない経験ができるといいですね！



8月のねらい

- ゆったりとした生活をし、暑い夏を快適に過ごす。
- 水に触れ、友達や保育者と一緒に夏の遊びを十分楽しむ。

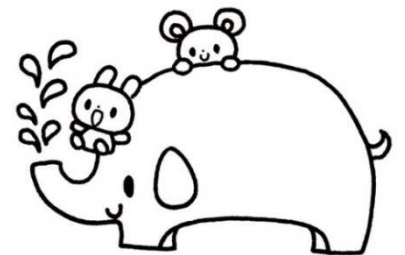
行事予定

- 21日 身体計測
- 24日 避難訓練

子どもの様子

○ひまわり組（5歳児）との交流

ひまわり組の子どもたちが最近、「おてつだいし隊（たい）」を結成して、いろいろなクラスのお手伝いをしてきています。もも組では、「お誕生会をするので、ピアノを弾きにきてほしい」とお手紙を出しました。そしてお誕生日当日。はにかみながらお兄さんお姉さんが登場！「何が始まるんだろう？」と興味津々の眼差しで見つめる子どもたちです。ピアノで「おたんじょうびのうた」の演奏が始まると、耳を澄ませて真剣に聞いていました。「もういっぱい！」とリクエストも！この他にも、おやつ前の手洗いで手を添えながら「こうやるんだよ。ごしごし…」と手伝ってくれたり、金曜日には布団のシーツ外しのお手伝いにも来てくれ、「たたみ方はこうだよ」とシーツを畳む様子をもも組さんに見せてきています。「すごいなあ」と年長児に憧れる気持ちや、自分も身の回りのことをやってみたいという意欲につながればと思い、交流の機会を持っています。



○つくってみよう

夏らしく、ちょうちん作りに挑戦しました！6月のかたつむり制作で使った丸シールより、二回りほど小さな丸シールも上手に台紙からはがして画用紙に貼ることができています。指先が器用に使えるようになってきたのを感じます。フェルトペンも、以前は腕全体を動かして描いていましたが、今は手首の動きで描きたい線表現できるようになってきていると感じます。お部屋を彩るちょうちんの元で、盆踊りのメロディーも取り入れながら、楽しく身体を動かしたいと思います。



○友達と関わるのってむずかしい？！

近くで子どもたちの関わりを見ていると、使えるようになった言葉で、様々にやりとりをしています。「(使っているおもちゃ)かして！」「だめだよー」「いや！」「いいよ」など…。お願いをしたのに、自分の思い通りにならない経験もたくさんしています。その分、おもちゃを貸してもらった時は、自分の気持ちを受け入れてもらった嬉しさがにじみ出ているようないい顔です。どちらも譲れず、二人とも顔を真っ赤にして同じおもちゃを取り合う場面も！友達と思いがぶつかったり、相手に受け入れてもらったり、保育者に慰めてもらったりする経験を重ねながら、子どもたちの心が日々成長していくのを感じています。

お願い

- 水遊びをする期間は、連絡ノートへの検温の記入と水遊び○△×の記入を忘れずをお願いします。
- 制作活動でクレヨンやフェルトペンなどを使います。汚れても構わない洋服で登園をお願いします。